

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 21 年 1 月 15 日 (2009.1.15)

【公表番号】特表 2008-522159 (P2008-522159A)

【公表日】平成 20 年 6 月 26 日 (2008.6.26)

【年通号数】公開・登録公報 2008-025

【出願番号】特願 2007-543492 (P2007-543492)

【国際特許分類】

G 0 1 J 1/42 (2006.01)

G 0 2 F 1/133 (2006.01)

【F I】

G 0 1 J 1/42 J

G 0 2 F 1/133 5 8 0

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 11 月 18 日 (2008.11.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) 光に応答して、時間経過に伴って蓄積した光を表わす変動電圧信号を発生させる光積分光センサー回路と；

b) 時間測定信号と上記変動電圧信号を受信し、その変動電圧信号が所定の電圧レベルに到達するのに必要な時間を表わす出力値を発生させる測定回路とを備えていて、その出力値が上記必要な時間の間に蓄積された光に比例する光検出回路。

【請求項 2】

上記光センサー回路が周期的リセット信号にも応答する、請求項 1 に記載の光検出回路。

【請求項 3】

a) 基板と、その基板上的ディスプレイ領域内に位置する複数の有機発光ダイオードと；

b) 請求項 1 または 2 に記載の光検出回路とを備え、この光検出回路の少なくとも一部が上記基板上に形成されているフラットパネル・ディスプレイ。

【請求項 4】

上記光検出回路が、入射してくる周囲光を検出する、請求項 3 に記載のフラットパネル・ディスプレイ。

【請求項 5】

上記光検出回路が、上記有機発光ダイオードから出る光を検出する、請求項 3 に記載のフラットパネル・ディスプレイ。